



農泊におけるワーケーションの推進

① 農泊予算の概要

② コロナ禍における農泊成功事例

農林水産省
農村振興局都市農村交流課



＜対策のポイント＞

農山漁村の活性化と所得向上を図るため、地域における**実施体制の構築、観光コンテンツの磨き上げ、多言語対応やワーケーション対応等の利便性向上、滞在施設等の整備**等を一体的に支援するとともに、**国内外へのプロモーション**や地域が抱える課題解決のための**専門家派遣**等を支援します。

＜事業目標＞

都市と農山漁村の交流人口の増加（1,540万人〔令和7年度まで〕）

＜事業の内容＞

＜事業イメージ＞

1. 農泊推進事業

① 農泊の**推進体制構築**や魅力ある**観光コンテンツの開発**、**新たな取組に必要な人材確保、インバウンド受入環境の整備**等を支援します。

【事業期間：2年間、交付率：定額（上限500万円/年等）】

② 実施体制が構築された農泊地域を対象に、**多言語対応やワーケーション受入対応、地元食材・景観等を活用した高付加価値コンテンツ開発**等を支援します。

【事業期間：上限2年間、交付率：1/2等】

2. 施設整備事業

① 農泊を推進するために必要となる**古民家等**を活用した**滞在施設、一棟貸し施設、体験・交流施設**の整備や、**活性化計画に基づく農産物販売施設等の整備**を支援します。

（活性化計画に基づかない事業）

【事業期間：2年間、交付率：1/2（上限2,500万円、5,000万円、1億円）】

（活性化計画に基づく事業）

【事業期間：原則3年間、交付率：1/2等】

② 地域内で営まれている**個別の宿泊施設の改修**を支援します。（農家民泊から農家民宿へ転換する場合、促進費の活用可能）【事業期間：1年間、交付率：1/2（上限1,000万円/経営者、5,000万円/地域）】

3. 広域ネットワーク推進事業

戦略的な国内外へのプロモーション、農泊を推進する上での課題を抱える地域への**専門家派遣・指導**、**農泊の成果や利用者のニーズ等の調査を行う取組**等を支援します。【事業期間：1年間、交付率：定額】



地元食材・景観等を活用した高付加価値コンテンツの開発

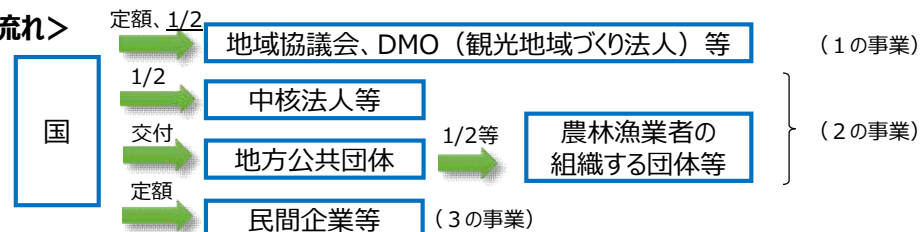


古民家を活用した滞在施設



課題に応じた専門家の派遣・指導

＜事業の流れ＞



※下線部は拡充内容

○ 農泊の運営主体となる地域協議会等に対して、ソフト・ハード両面から一体的に支援を行う。

農泊推進体制

法人化された中核法人※を中心として、多様な関係者がプレイヤーとして地域協議会に参画し、地域が一丸となって取り組む。

（構成員に農林水産業のいずれかに関わる者を含むこと）

※ 中核法人の主たる役割は、農林漁業関連、観光協会等の非営利事業、体験・ガイド、宿泊事業等

地域協議会

中核法人

- 宿泊業 飲食業 交通業
- 市町村 小売業 農林水産業
- 情報通信業 旅行業 金融業

市町村・中核法人



地域協議会との連携体



※民泊等の経営者が単独で事業を申請することは不可

地域協議会の取組への支援

市町村・中核法人等の取組への支援

<ソフト対策>

農泊実施体制等の構築

農泊推進事業	農泊をビジネスとして実施できる体制の構築、観光コンテンツの磨き上げ等に要する経費を支援 （ワークショップの開催、地域協議会の設立・運営、地域資源を活用した体験プログラム・食事メニュー開発等）	事業実施期間：2年間 交付率：定額 上限：1年目、2年目とも500万円/年
--------	--	---

+

人材活用事業	新たな取組に必要となる人材の雇用等に要する経費を支援 ※農泊推進事業と併せて実施すること	事業実施期間：2年間 交付率：定額 上限：1年目、2年目とも250万円/年
--------	---	---

完了後

農泊経営の高度化

農泊推進事業完了地区を対象に、集客力の向上や経営の安定等を図るための取組に要する経費を支援

農泊地域高度化促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ① インバウンド対応 Wi-Fi、キャッシュレス、多言語対応、トイレの洋式化、インバウンド向け食事メニュー開発等 ② 高付加価値対応（食・景観）New ・地元食材を活用した食事メニュー開発 ・景観・歴史・伝統文化等を活用した体験プログラム開発等 ③ ワークेशन対応 New Wi-Fi、オフィス環境整備、コロナ対策（アクリル板等）、企業等向けのプロモーション等 <p>※当該事業による支援は1回限り。 また、①とそれ以外（②、③）の同時実施は不可。</p>	事業実施期間：最大2年間 交付率：①定額等 ②③1/2 上限：①200万円 ※ ②③100万円、150万円 ※②③の助成額について 「食」「景観」「ワーケーション」のうち、一つのみ実施の場合 ⇒上限100万円（国費） 二つ以上実施の場合 ⇒上限150万円（国費）
-------------	---	--

<ハード対策>

宿泊施設等の充実

※以下2つの実施形態のうちいずれか。

市町村・中核法人実施型	古民家等を活用した滞在施設、体験交流施設、農林漁家レストラン等の整備に要する経費を支援	事業実施期間：原則2年以内 交付率：1/2 上限：原則2,500万円（国費）
農家民泊経営者等実施型	農家民泊経営者等が現在営んでいる宿泊施設の改修に要する経費を支援 ※農家民泊から旅館業法の営業許可を取得した農家民宿に転換するための整備を行う場合、併せて転換促進費の活用が可能（1経営者あたり最大100万円）	事業実施期間：原則1年以内 交付率：1/2 上限：1,000万円/経営者（国費） （1地域あたり5,000万円）

○ このほか、国内外へのプロモーション事業を通じた農泊地域の魅力発信を行い、農泊需要の喚起を推進

このほか、農山漁村活性化法による活性化計画に基づき、農泊に取り組む地域への集客力を高めるための農産物販売施設等の整備が可能（交付率：1/2、上限：1計画あたり4億円）

■ 経営を高度化する事業（農泊地域高度化促進事業）

- 農泊推進事業を実施し完了した地域を対象に農泊の経営を高度化し、コンテンツの高付加価値化を図る
- ①インバウンド対応 ②高付加価値対応（食・景観） ③ワーケーション対応 から選んで実施。また、②と③は併せて行うことも可能（①又はそれ以外（②、③）のいずれかを実施可能）

	①インバウンド対応	②高付加価値対応（食・景観） [New]	③ワーケーション対応 [New]
概要	<p>インバウンド対応の取組への支援</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>Wi-Fi環境整備</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>外国語対応HP作成</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>トイレの洋式化</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>インバウンド向け体験プログラム開発</p> </div> </div>	<p>食や景観を活用したコンテンツの高付加価値化を図る取組への支援</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地域統一メニュー化</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>豊かな食文化等をPR</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>農業遺産や農村景観を活用したプログラム開発</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自転車等の導入、案内板の設置等</p> </div> </div>	<p>ワーケーション対応の取組への支援</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>机・椅子等のオフィス環境整備</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Wi-Fi環境整備</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>コロナ対策（アクリル板）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>余暇活動（農業体験）</p> </div> </div>
支援対象	<ul style="list-style-type: none"> ○ ストレスフリーな環境整備 Wi-Fi、キャッシュレス、多言語対応、トイレの洋式化 等 ○ 観光コンテンツの高付加価値化 インバウンド向け食事メニュー、体験プログラムの開発 等 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食を活かしたコンテンツ開発 地元食材を活用した商品開発、地域の食文化を活かした体験プログラム開発 等 (2) 景観を活かしたコンテンツ開発 農村景観や農業遺産等を活用したプログラム開発、自転車の導入、案内板の設置 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 仕事に必要な環境整備 Wi-Fi対応、机、椅子等のオフィス環境整備、アクリル板等のコロナ対策 等 ○ ワーケーションに係る情報発信 企業等向けのプロモーション、ワーケーションプラン開発 等
事業期間・支援額	<p>定額（上限200万円）</p>	<p>交付率 1/2（※）</p> <p>※「食」「景観」「ワーケーション」のうち、一つのみ実施の場合は上限100万円（国費）、二つ以上実施の場合は上限150万円（国費）</p>	<p>交付率 1/2（※）</p>
<p>1年間又は2年間（地域の実情に応じた期間を選択）</p>			

農泊地域高度化促進事業の活用事例

- 高度化促進事業の ①インバウンド対応 ②高付加価値対応（食・景観） ③ワーケーション対応のうち、
②と③は併せて実施することが可能

- さらに、①、②、③のいずれも**施設整備事業（ハード事業）**と**組み合わせ**て実施することも可能

A地域の事例



コロナを踏まえて泊食分離を図りつつ、
非接触型のコンテンツを開発したい！

一棟貸し宿泊施設の整備（ハード）



一棟貸しのコテージを整備

【ハード】
施設整備事業を活用

【補助】 交付率1/2

上限**5,000万円**（国費）
（遊休施設の改修の場合）

地元食材を活用した宅配用メニューの開発（ソフト）



試作会の開催



宅配弁当の開発

【ソフト】
高度化事業
（高付加価値
対応：食）を活用

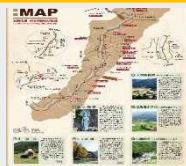
【補助】 交付率1/2

2つセットで
上限**150万円**
（国費）

農業遺産を楽しむサイクリングプログラムの開発（ソフト）



プログラム開発



ガイドマップ作成

【ソフト】
高度化事業（高付加価値
対応：景観）を活用

【補助】 交付率1/2

計5,150万円（ハード5,000万円 ソフト150万円）を支援可能

B地域の事例



コロナ期のニーズを獲得するため、ワーケーション
受入にも対応できる宿泊施設を整備したい！

ワーケーション受け入れに必要な施設改修（ハード）



遊休施設の改修



共有オフィススペース



玄関の切り分け

【ハード】
施設整備事業を活用

オフィススペース内の環境整備

【補助】
交付率1/2 上限**5,000万円**（国費）
（遊休施設の改修の場合）

ワーケーションに必要なWi-Fi等の環境整備（ソフト）



Wi-Fi環境整備



机・椅子等の
オフィス環境整備



コロナ対策（アクリル板）

【ソフト】
高度化事業（ワーケーション対応）を活用

【補助】
交付率1/2 上限**100万円**（国費）

計5,100万円（ハード5,000万円 ソフト100万円）を支援可能

採択地域数 (R2年12月時点累計) : **全国計 554地域**

近畿 54地域

滋賀県	6	兵庫県	11
京都府	13	奈良県	11
大阪府	5	和歌山県	8

北陸 56地域

新潟県	21
富山県	10
石川県	14
福井県	11

北海道 44地域

東北 81地域

青森県	11	岩手県	14
宮城県	23	秋田県	11
山形県	11	福島県	11

中国四国 83地域

鳥取県	8	山口県	7
島根県	14	徳島県	4
岡山県	14	香川県	8
広島県	16	愛媛県	6
高知県	6		

関東 107地域

茨城県	5	栃木県	10
群馬県	9	埼玉県	6
千葉県	19	東京都	5
神奈川県	9	山梨県	9
長野県	19	静岡県	16

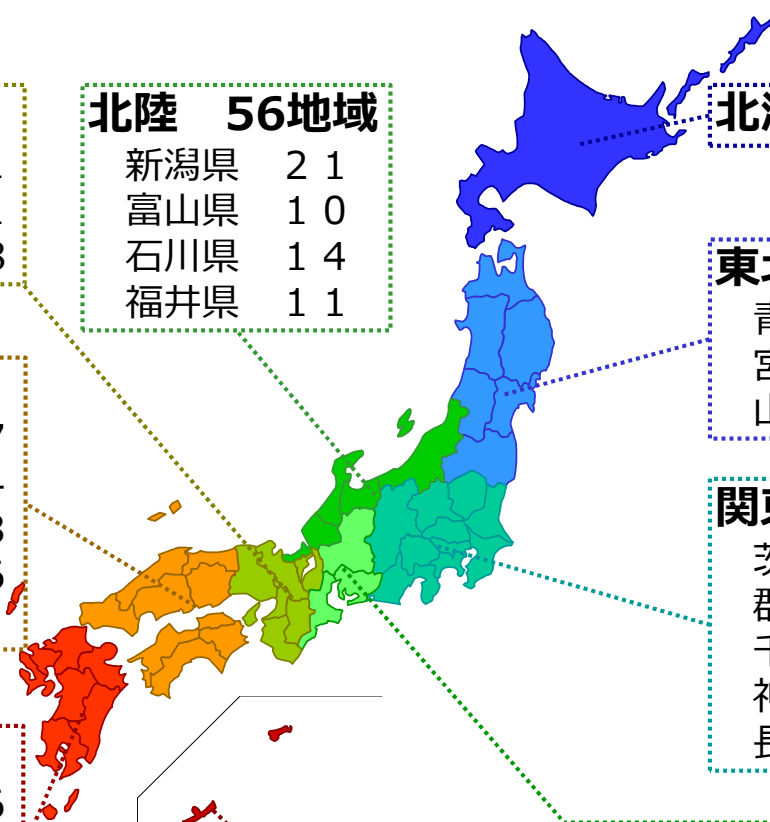
九州 81地域

福岡県	13	佐賀県	6
長崎県	10	熊本県	21
大分県	6	宮崎県	6
鹿児島県	19		

東海 37地域

岐阜県	15	愛知県	6
三重県	16		

沖縄 11地域



コロナ禍における農泊地域事例

【取扱注意】
写真は複製不可

那珂川町グリーン・ツーリズム推進協議会（栃木県那珂川町）

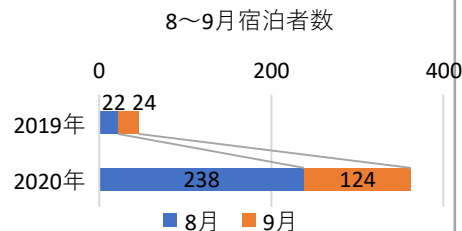
概要

- 有形文化財をリノベーションしたホテル「飯塚邸」（栃木県那珂川町）の予約が好調
- 昨年8月オープンし全6部屋、リビング・キッチン付きの**一棟貸し長期滞在型ホテル**
- 宿泊客には商店街や温泉で使用できる**500円分の買い物券をプレゼントし、地域の消費喚起にも貢献**
- 陶芸、サイクリング、田舎らしい食事（湯葉、そば、ふぐ）を楽しむ観光客も多い
- 地域としてGoToトラベルに参加

客層及び販売状況

- コロナの影響により、自然豊かな農山漁村の旅行ニーズが増加多い順に、**ファミリー層、カップル、友人同士**
- 首都圏など都会から**非日常的な田舎の雰囲気**を味わうファミリー層が増加

- 「飯塚邸」は7月以降、土日休日は**満室**
- 8～9月は昨年度より約**6～10倍以上**の宿泊利用
- 売上高は、月別の前年同期比で7月以降**1.5倍～6倍**



有形文化財をリノベーションした「飯塚邸」



2019年8月オープン



地域の食材を活かした食事



おしゃれな内装
引用元：飯塚邸HP



陶芸体験の様子

みとよニューツーリズム推進協議会（香川県三豊市）

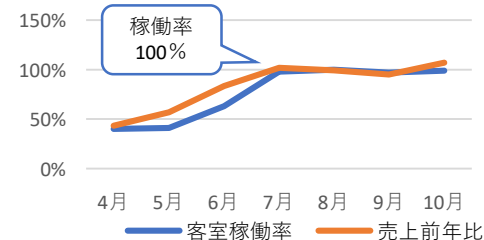
概要

- 協議会で運営しているコテージ型の**一棟貸しゲストハウス**（宿泊施設）の予約が好調
- “**地域の食アテンダント**”という名称で、地域の食に精通した**フードコーディネーター**やソムリエ等を**ゲストハウスに派遣して、地域特産物のおいしい食べ方を紹介して料理し提供**したり、レストランや産直品を購入できるお店など食に関するお店を紹介するプログラムが人気
- その他、農園散策や東洋のウユニ塩湖として有名な父母ヶ浜なども人気となっている
- 地域としてGoToトラベルに参加（GoToトラベルの影響が大きい）

客層及び販売状況

- 近隣からの旅行者（**マイクロツーリズム**）が多い
- 20～30代の女子旅やカップル、若い家族連れなど**比較的若い層に好まれている**

- 7月以降、11月まで**満室**
稼働率はほぼ100%、前年比110%



ゲストハウス



地域の食材を活かした食事



開放的な客室



地域の食アテンダント

蔵王農泊振興協議会（宮城県蔵王町）

概要

- 空き別荘15棟を民泊に活用した、**一棟貸し**宿泊施設の予約が好評
- 無線LANを完備**し、**ワーケーション**に適した宿泊施設
- 宿泊者は、長期滞在し、レジャーを楽しみつつ、リモートワークを実施
- 地域としてGoToトラベルに参加

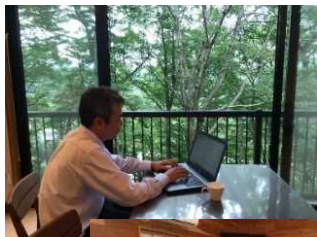
客層及び販売状況

- 夫婦や家族連れのほか、**在日外国人**の需要がある
- ワーケーション**需要を取り込み（4月～8月に**340人泊**）
- 職場同僚**や**家族利用**などで**長期連泊**しているグループもある
- 6月以降の宿泊稼働率が前年同等の**8～9割に回復**
- 近隣からの旅行者（**マイクロツーリズム**）が増加し、宿泊数の約**7割**を占める
- 農産物直売所「蔵王夢づくり直売所」の年間売上げは**昨年**の**2倍**

宿泊者（居住地）	宿泊人数	属性	宿泊日数	延べ宿泊者数
邦人（東京）	大人3名	職場同僚	30日	90人泊
外国人（東京）	大人5名	家族	27日	135人泊
邦人（千葉）	大人2名	夫婦	14日	28人泊
外国人（東京）	大人2名、子供2名	家族	12日	48人泊
邦人（東京）	大人2名、子供1名	家族	7日	21人泊
外国人（東京）	大人2名、子供1名	家族	6日	18人泊



空き別荘を民泊に活用



リモートワークの様子



ダイニングキッチン



リビング

馬瀬地方自然公園づくり委員会（岐阜県下呂市馬瀬）

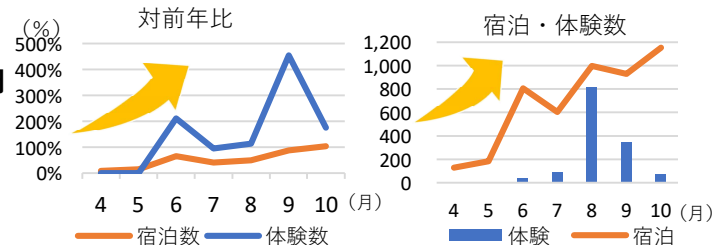
概要

- 宿泊+食（鮎）+体験（自然体験）**が連携し受入を行ったことが好評
- 協議会に参画している温泉付きリゾートホテルが人気
- 下呂市DMOと連携**し、ネット広告やYouTube、チラシ配布などの誘客活動を実施
- 9月より**馬瀬地域独自のイベント（火ぶり漁、あまご祭り）**を実施し、地域ガイドや特産品、体験のPRを実施
- あまご掴み体験などの**野外体験が人気**
- 地域としてGoToトラベルに参加（GoToトラベルの影響が大きく、宿泊数増加）

客層及び販売状況

- 近隣からの旅行者（**マイクロツーリズム**）が増加
- 宿泊：岐阜県及び愛知県の新規の**若年層**、自家用車利用の家族が増加
- 体験：家族が多く、特に幼児を連れた家族が増加傾向

- 7月までは苦戦
- 8月以降回復基調**



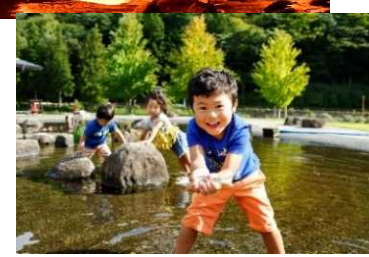
山間に行むリゾートホテル



火ぶり漁



鮎の塩焼き



あまご掴み体験